

数 量 計 算 書

令和5年度松本市平田駅パークアンドライド駐車場舗装工事

松本市平田西二丁目

工 事 数 量 総 括 表

No. 1

工事名	令和5年度松本市平田駅パークアンドライド駐車場舗装工事				事業区分		舗装
	松本市平田西二丁目				工事区分(1)		舗装
工種(2)	種別(3)	細別(4)	規格(6)	単位	実施数量	計上数量	摘要
舗装工	構造物壊し工	舗装版切断	アスファルト舗装版 15cm以下	m	62.67	63	舗装撤去工集計表より
		舗装版破碎	アスファルト舗装版 障害等なし	m ²	3672.2	3670	〃
	運搬処理工	殻運搬	舗装版破碎 DIDなし 6.5km以下	m ³	146.89	147	〃
		殻処分	アスコナラ	t	337.85	338	〃
	舗装準備工	不陸整正	補足材料あり 9mm以上13mm未満	m ²	3672.2	3670	舗装工集計表より
	アスファルト舗装工	表層(車道・路 肩部)	平均幅員3.0m超 平均仕上り厚40mm	m ²	3672.2	3670	〃
防護柵工	防護柵工	防護柵撤去	ビーム式 土中建込 支柱間隔3.0m	m	12.0	12	防護柵工計算書より
		殻運搬	現場発生品運搬	回	1.0	1	〃
		殻処分	スクラップ ヘビーH3	t	0.16	0.2	〃
		横断防止柵 設置工	門型 プレキャスト建込 支柱間隔1.5m	m	9.0	9	〃
		横断防止柵基 礎ブロック設 置工	200×200×450	本	12.0	12	〃
区画線工	区画線工	熔融式区画線	熔融式(手動) 実線 15cm	m	1822.56	1820	区画線工計算書より
		熔融式区画線	熔融式(手動) ゼブラ 45cm	m	11.04	11	〃
		熔融式区画線	熔融式(手動) 矢印等 15cm換算	m	33.29	33	〃
仮設工	付帯工	パッキングブロック 撤去工	パッキングブロック撤去	本	246.0	246	仮設工計算書より
		殻運搬	クレーン付2t積、2t吊 5.0km以下	回	2.0	2	〃
		殻処分	コンクリート二次製品	t	2.4	2	〃
		パッキングブロック 設置工	材料再利用	本	102.0	102	〃
		照明柱移設 (管路工)	北側	m	7.1	7	〃
		照明柱移設 (管路工)	南側	m	7.2	7	〃
		照明柱撤去工		基	4.0	4	〃

区 画 線 工 計 算 書

No. 1

種 別 (3)	細 別 (4)	規 格 (6)	計 算 式	数 量
区画線	溶融式区画線	実線15cm		
	①	3.06m	$3.06 + 0.25 \times 2 \times 3.14 \div 4$	3.45 m/箇所
		半径0.25m	$3.45 \text{ m/箇所} \times 1 \text{ 箇所} =$	3.45 m
	②	3.30m	$3.3 + 0.25 \times 2 \times 3.14 \div 4$	3.69 m/箇所
		半径0.25m	$3.69 \text{ m/箇所} \times 2 \text{ 箇所} =$	7.38 m
	③	3.56m	$3.56 + 0.25 \times 2 \times 3.14 \div 4$	3.95 m/箇所
		半径0.25m	$3.95 \text{ m/箇所} \times 5 \text{ 箇所} =$	19.75 m
	④	4.25m	$4.25 + 0.25 \times 2 \times 3.14 \div 4$	4.64 m/箇所
		半径0.25m	$4.64 \text{ m/箇所} \times 8 \text{ 箇所} =$	37.12 m
	⑤	4.75m	$4.75 + 0.25 \times 2 \times 3.14 \div 4$	5.14 m/箇所
		半径0.25m	$5.14 \text{ m/箇所} \times 4 \text{ 箇所} =$	20.56 m
	⑥	3.06m	① $\times 2 =$	6.90 m/箇所
		半径0.25m	$6.90 \text{ m/箇所} \times 1 \text{ 箇所} =$	6.90 m
	⑦	3.06m	② $\times 2 =$	7.38 m/箇所
		半径0.25m	$7.38 \text{ m/箇所} \times 2 \text{ 箇所} =$	14.76 m
	⑧	3.56m	③ $\times 2 =$	7.90 m/箇所
		半径0.25m	$7.90 \text{ m/箇所} \times 42 \text{ 箇所} =$	331.80 m
	⑨	3.80m	$3.8 \times 2 + 0.25 \times 2 \times 3.14 \div 2$	8.39 m/箇所
		半径0.25m	$8.39 \text{ m/箇所} \times 18 \text{ 箇所} =$	151.02 m
	⑩	4.25m	④ $\times 2 =$	9.28 m/箇所
		半径0.25m	$9.28 \text{ m/箇所} \times 8 \text{ 箇所} =$	74.24 m
	⑪	4.75m	⑤ $\times 2 =$	10.28 m/箇所
		半径0.25m	$10.28 \text{ m/箇所} \times 89 \text{ 箇所} =$	914.92 m
	⑫	3.56m	$3.56 + 3.06 + 0.25 \times 2 \times 3.14 \div 2$	7.41 m/箇所
		半径0.25m 3.25m	$7.41 \text{ m/箇所} \times 1 \text{ 箇所} =$	7.41 m
	⑬	4.06m	$4.06 + 3.56 + 0.25 \times 2 \times 3.14 \div 2$	8.41 m/箇所
		半径0.25m 3.75m	$8.41 \text{ m/箇所} \times 1 \text{ 箇所} =$	8.41 m
	⑭	3.56m 半径0.25m	⑧ $+ 0.20$	8.10 m/箇所
		半径0.25m	0.2m $8.10 \text{ m/箇所} \times 1 \text{ 箇所} =$	8.10 m

区画線工の種類が1つのみの場合

入力セル

リスト番号	名称・規格・仕様	① 設計数量 (m)	② 日当たり標準作業量 (m)	①/②	設計計上数量(m)		
					全ての費用	機・労のみ	材料費のみ

区画線工の種類が複数ある場合

リスト番号	名称・規格・仕様	① 設計数量 (m)	② 日当たり標準作業量 (m)	①/②	α	設計計上数量(m)		
						全ての費用	機・労のみ	材料費のみ
27	溶融式 実線 15cm 未供用区間	1820	1,100	1.65455	-	1,820	-	-
71	溶融式 ゼブラ 45cm 未供用区間	11	495	0.02222	-	11	-	-
75	溶融式 矢印・記号・文字(15cm換算) 未供用区間	33	440	0.075	-	33	-	-
計					1.75177			

区画線消去(ウォータージェット式)を積算に用いる場合

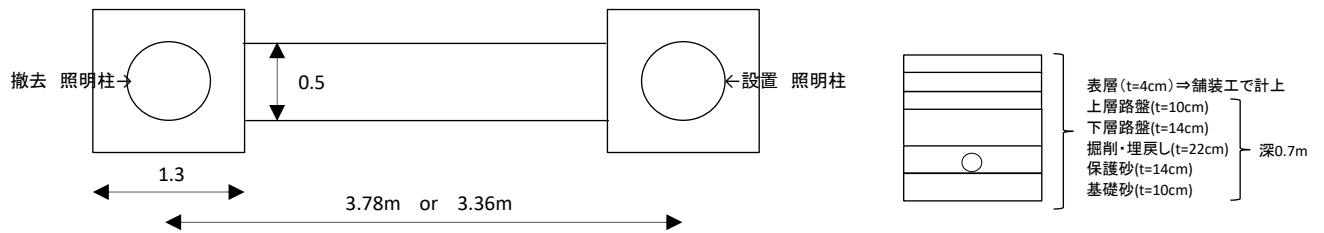
リスト番号	名称・規格・仕様	① 設計数量 (m)	② 日当たり標準作業量 (m)	①/②	設計計上数量 (m)

仮 設 工 計 算 書

No. 1

種 別 (3)	細 別 (4)	規 格 (6)	計 算 式	数 量
付帯工	パーキングブロック撤去工	パーキングブロック撤去工	現地調査より	246 本
		現場発生品運搬	PB重量 再利用分を控除 17kg/本 × (246本 - 102本) = 2.448 t	
			処分量 2.448t ÷ 2.0t/回 =	2 回
		処分搬 (コンクリ二次製品)	処分量 2.448t	2.448 t
	パーキングブロック設置工	パーキングブロック設置 (再利用)	材料再利用 設計図5/10より	102 本

種 別 (3)	細 別 (4) 種 別 (6)	施 工 内 訳	計 算 式	数 量
付帯工	照明柱移設工	照明柱移設管路工 北側	FEP管敷設延長と考える 3.78 + 3.36 =	7.1 m



		小規模掘削	管路工掘削延長(西) 3.78 - 1.3 = 2.48 m	
			管路工掘削延長(東) 3.36 - 1.3 = 2.06 m	
			幅 深 管路工掘削延長 0.5 × 0.7 × (2.48 + 2.06) =	1.6 m ³
		基面整正	幅 管路工掘削延長 0.5 × (2.48 + 2.06) =	2.3 m ²
		砂基礎 (手間のみ)	幅 深 管路工掘削延長 0.5 × 0.1 × 4.54 =	0.2 m ³
		洗滌砂	同上	0.2 m ³
		FEP管敷設 30mm	西 東 3.78 + 3.36 =	7.1 m
		ケーブル・電線配線 10mm以下	既存 既存 新設延長 27.0 + 31 + 3.78 × 2 + 3.36 =	68.9 m
		接地設置	1 極/基 × 2 基	2.0 極
		小規模埋戻	幅 深 管路工掘削延長 0.5 × (0.22 + 0.14) × 4.54 FEP管分控除 - 0.04 × 0.04 × 3.14 ÷ 4 × 4.54	0.8 m ³
		埋設標識シート敷設	管路工掘削延長 4.54	4.5 m
		下層路盤	幅 管路工掘削延長 0.5 × 4.54 =	2.3 m ²
		上層路盤	下層路盤と同様	2.3 m ²

	照明柱移設管路工 南側	FEP管敷設延長と考える 3.69 + 3.54 =	7.2 m
	機械掘削工	管路工掘削延長(西) 3.69 - 1.3 = 2.39 m	
		管路工掘削延長(東) 3.54 - 1.3 = 2.24 m	
		幅 深 管路工掘削延長 0.5 × 0.7 × (2.39 + 2.24) =	1.6 m ³
	基面整正	幅 管路工掘削延長 0.5 × (2.39 + 2.24) =	2.3 m ²
	砂基礎 (手間のみ)	幅 深 管路工掘削延長 0.5 × 0.1 × 4.63 =	0.2 m ²
	洗滌砂	同上	0.2 m ³
	FEP管敷設 30mm	西 東 3.69 + 3.54 =	7.2 m
	ケーブル・電線配線 10mm以下	既存 既存 新設延長 24.0 + 33 + 3.69 × 2 + 3.54 =	67.9 m
	接地設置	1 極/基 × 2 基	2.0 極
	機械埋戻工	幅 深 管路工掘削延長 0.5 × (0.22 + 0.14) × 4.63 FEP管分控除 - 0.04 × 0.04 × 3.14 ÷ 4 × 4.63	0.8 m ³
	埋設標識シート敷設	管路工掘削延長 4.63	4.6 m
	下層路盤	幅 管路工掘削延長 0.5 × 4.63 =	2.3 m ²
	上層路盤	下層路盤と同様	2.3 m ²
	数量 4 基 照明柱撤去工 10基当り		
	掘削	幅 延長 深 (1.3 × 1.3 × (0.24 + 0.62) コンクリ基礎控除 - (0.5 × 0.5 × 3.14 ÷ 4 × 0.86)) × 10	12.8 m ³
	埋戻工	幅 延長 深 1.3 × 1.3 × 0.62 × 10	10.5 m ³
	下層路盤	幅 延長 1.3 × 1.3 × 10	16.9 m ²
	上層路盤	下層路盤と同様	16.9 m ²
	照明柱撤去		10 基

種 別 (3)	細 別 (4)	規 格 (6)	計 算 式	数 量
照明柱設置工		数量 4基 10基当り	<p>設置 照明柱</p> <p>照明柱基礎φ500</p> <p>表層(t=4cm)⇒舗装工で計上 上層路盤(t=10cm) 下層路盤(t=14cm) 掘削・埋戻し(t=62cm) 基礎碎石(t=10cm)</p>	
		掘削	幅 延長 深 $1.3 \times 1.3 \times 0.96 \times 10$	16.2 m ³
		基面整正	幅 延長 $0.7 \times 0.7 \times 10$	4.9 m ²
		埋戻工 (碎石基礎)	幅 延長 厚 $0.7 \times 0.7 \times 0.1 \times 10$	0.5 m ³
		再生クラッシャー ラン	碎石基礎数量 変化率 0.5×1.2	0.6 m ³
		埋戻工	幅 延長 深 $(1.3 \times 1.3 \times 0.62$	
			コンクリ基礎控除 $- (0.5 \times 0.5 \times 3.14 \div 4 \times 0.62)$	
			碎石基礎の協分を加算 $+ (1.3 \times 1.3 - 0.7 \times 0.7) \times 0.1 \times 10$	10.5 m ³
		下層路盤	幅 延長 $(1.3 \times 1.3$	
			コンクリ基礎控除 $- (0.5 \times 0.5 \times 3.14 \div 4) \times 10$	14.9 m ²
		上層路盤	下層路盤と同様	14.9 m ²
		照明柱建込		10 基
種 別 (3)	細 別 (4)	規 格 (6)	計 算 式	数 量
	土砂等運搬	土砂等運搬	防護柵基礎ブロック	
			掘削 埋戻 $(0.8 - 0.5 \div 0.9) \div 10 \times 12 = 0.3$	
			管路工 (北)	
			掘削 埋戻 $1.6 - 0.8 \div 0.9 = 0.7$	
			管路工 (南)	
			掘削 埋戻 $1.6 - 0.8 \div 0.9 = 0.7$	
			照明柱撤去	
			掘削 埋戻 $(12.8 - 10.5 \div 0.9) \div 10 \times 4 = 0.5$	
			照明柱設置	
			掘削 埋戻 $(16.2 - 10.5 \div 0.9) \div 10 \times 4 = 1.8$	
			合計	4.0 m ³
	残土等処分	処分費	土砂運搬と同じ	4.0 m ³
交通管理工	交通誘導警備員		1 人/日 × 26 日 (作業日数)	26.0 人